

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Peace Through Service

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2012 December 12

■ 2012～2013年度方針

「楽しいロータリーライフ

深めよう友情 広めようロータリーの輪」

NO.22

例会報告

●第1972回例会 平成24年12月12日（水）晴

●12月は家族月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 106 名中 (102) 出席76名

出席率74.51% 修正出席率89.80%
(11月28日分)

●ビジター紹介

山田 幹雄君（名古屋空港RC）

●ゲスト紹介

ゲストスピーカー

中日新聞論説主幹 深田 実氏

●ニコボックス

「私の息子山田和弘が大変お世話になっています。
これからもよろしくお願いします。」

名古屋空港RC 山田幹雄君

「本日、父がお世話になります。よろしくお願ひ
します。」 山田和弘君

「年末家族会の抽選にて鷺塚さんの力作 名碗を
いただき早速一服の茶を味わいました。ありがとう
ございました。」 長谷川通雄君

「家族会福引で、長谷川先生にGETして頂いた、
巨匠作“名碗・抹茶茶碗”。早速、「一服楽しんだ」
と、ご一報いただきました。茶碗は使うほど、味
わいは濃く深くなります。いずれ国宝になります
ので、ご愛用ください。」 鷺塚貞長君

「先日の家族会での吉田次郎氏の演奏は全くすばら
しいの一言でした。世話をした下さった田中さん
ありがとう。」 谷 喜久郎君

「先週の家族会、大変楽しく聞かせてもらいました。
娘も感激しておりました。ありがとうございました

た。」 加藤一郎君
「先々週の麻雀部会にて役満賞のワインを頂きました。
女房の前で言えなかったので一週間遅れで感謝の
気持ちを報告させていただきます。」 住野 新君
「年の瀬を迎え寒さも厳しくなりました。日頃のご
厚誼のお礼にインフルエンザ防止用マスクをお届け
します。年末年始をお健やかに過ごして下さい。
」 坂倉弘康君
「寒いですね。気をつけて今年を乗り切りましょ
う。」 加治佐健二君

本日のニコボックス	9件	22,000円
累 計	136件	1,454,000円

中村幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・12月12日(水) 本日卓話終了後、年次総会を開催致します。
- ・12月19日(水) 例会終了後、理事会を行います。
- ・12月26日(水)・1月2日(水) 年末年始のため休会（例会はございません）。
- ・1月23日(水) 新春夜間例会（18:00～ウェスティンナゴヤキャッスル）

*新春夜間例会のご案内を致しております。

坪井和義会長挨拶

皆さんこんにちは。

今日、ご来訪頂いた名古屋空港クラブの山田幹雄さん、ようこそおいで下さいました。山田さんは当クラブ会員の山田和弘さんのお父さんとの事です。短い時間ですが、ゆっくり楽しんで頂ければ、と思います。

そしてスピーカーとしてお越し頂いた中日新聞論説主幹 深田実さん。卓話の時間を楽しみにしています。先週は年末会員・家族会懇親会という事で、多くのメンバー・ご家族が出席して頂き、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。またジャズの夕べと題した

コンサート。大変好評でした。柏木会場運営委員長、間地親睦活動委員長をはじめ委員会の皆さん、そして世界的に有名なジャズ・ミュージシャンの招聘に携わってくれた田中正次さんのご努力に感謝しています。有難うございました。さて12月の音楽と言うとクリスマスソング、そしてクラシックではベートーベンの交響曲第九番ではないでしょうか。

ベートーベンは九つの交響曲を作曲していますが、3番の「英雄」5番の「運命」6番の「田園」そして9番の「合唱」と日本語の名前がついています。それだけ日本人に好まれているようです。

その第九交響曲の話です。日本で最初に演奏されたのは1918年6月、徳島の坂東俘虜収容所でドイツ兵捕虜によるもので、収容所の職員以外は聴く事は出来なかったようです。その後、九州大学フィルハーモニーオーケストラが日本人として初めて演奏しているようです。只、この時は「第4楽章」の「歓喜の歌」で全曲ではなかったようです。

全曲を演奏したのは1924年、今の東京芸術大学管弦楽団だそうです。

なぜ年末に演奏されるのか？その理由は二つが考えられている。

一つは1940年12月31日午後10時30分、紀元二千六百年記念行事の一環として、現在のNHK交響楽団が『第九』のラジオ生放送を行った。これを企画した理由については「ドイツでは習慣として大晦日に第九を演奏し、演奏終了と共に新年を迎えるから」との事。実際に当時から現在まで年末に『第九』を演奏しているドイツのオーケストラとして、著名なところではライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団が挙げられるが、大晦日の「第九」演奏は、深夜に行われるものではない。よって、そういった慣習があるとは言えず、何らかの勘違いをしたのではないのかと思われる。

もう一つは、戦後まもない1949年代後半、オーケストラの収入が少なく、楽団員が年末年始の生活に困る状況を改善するため、合唱団も含めて演奏に参加するメンバーが多く、しかも当時（クラシックの演奏の中では）「必ず（客が）入る曲目」であった『第九』を現在のNHK交響楽団が年末に演奏するようになり、それが定例となったことが発端とされる。既に大晦日に生放送をする慣習が定着していたから、年末の定期演奏会で取り上げても何ら違和感が無かったことも一因として挙げられよう。1960年代以降、国内の年末の「第九」の演奏は急激に増え、現在に至っている。

「歓喜の歌」の詩はシラーと言われているが、来る年が楽しく、喜びにあふれる年になってほしいとい

う願望が日本人に受け入れられているのではないのでしょうか

只、この「第九」が古典派以前のあらゆる音楽の集大成ともいえるような総合性を備えると同時に、来るべきロマン派音楽の時代の道しるべとなった記念碑的な大作である。年末には是非聞いてほしい曲ですが、私はそれでもブラームスの交響曲第一番が好きです。この曲も聞いてほしい絶品です。

今日は私の高尚な趣味のお話でした。

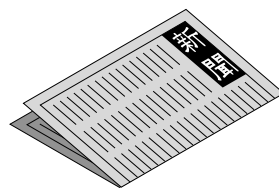
卓 話



新聞と私

中日新聞論説主幹

深 田 実 氏



●年次総会(2013～2014年度 役員理事案)開催 名古屋和合ロータリークラブ

2013～2014年度 役員・理事(案)

会 長 (役員)	鷲塚 貞長
会長エレクト (役員)	吉田 正道
副 会 長 (役員)	片桐 寛治
幹 事 (役員)	服部 滋
会 計 (役員)	小栗 正章
S. A. A. (役員)	中条 忠直
直 前 会 長 (役員)	坪井 和義
副 幹 事 (理事)	亀井 敏勝
クラブ奉仕委員長 (理事)	林 邦司
職業奉仕委員長 (理事)	相羽 繁生
社会奉仕委員長 (理事)	夏目 英司
国際奉仕委員長 (理事)	福田 哲三
会場運営委員長 (理事)	亀谷 喜敬
親睦活動委員長 (理事)	山田 明紀
直 前 幹 事 (理事)	中村 有孝

例会	月日	今後の予定
第1973回	12.19	名古屋音大音楽部長 山本 みよ子氏 「浅草オペラの遺したもの」
	12.26	休会(規定休日)年末年始の為
	1. 2	
第1974回	1. 9	ロータリー理解推進月間に因んで

○このウィクリーは再生紙を使用しております。